

( 3 1 ) 宮崎県都農町 ( つのちょう )

人口	10,991 人
高齢化率	33.6%
被保険者数	3,985 人
特定健康診査対象者数	2,671 人
平成 23 年度実施率	25.4%
平成 26 年度実施率	38.4%
実施率の伸び	13.0%

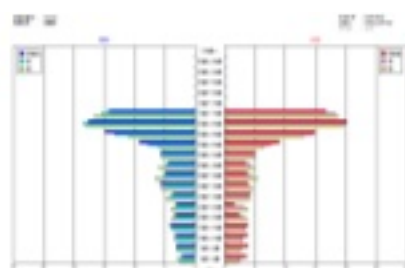
\* 人口・高齢化率は平成 27 年 1 月 1 日現在

\* 被保険者数は平成 26 年度末。

\* 特定健康診査対象者数、実施率は平成 26 年度速報値。



被保険者年齢分布



職員配置

【健康管理センター】

事務長 1 名

保健師 3 名

栄養士 1 名

地域の特性

宮崎県の中央部にあたる都農町は、東西に 15km、南北 10km と東西に長く、総面積 102.11 km<sup>2</sup> を有しています。東は日向灘に面し、黒潮洗う海岸線がまっすぐ南北に延び、西は尾鈴の山並みが連なり、山林は町域の約 63% を占めています。

気候は温暖で日照時間が長く、積雪はなく、梅雨期から台風期までが多雨期にあたります。住み良い気候と明るく開かれた地形が特徴です。

都農町産業の中心は農業で、温暖な気候を生かし、ブドウに代表される果樹やトマト、キュウリ、かぼちゃなどの野菜、スイートピーなどの花き栽培が盛んです。都農ブドウを使ったワインは銘柄 100 選にも選ばれています。

平成 22 年に町制施行 90 周年を向かえ 100 周年に向け、口蹄疫からの復興を目指し、少子化対策として総合的に支援し、みんなが住みやすい町づくりを目指しています。

特定健康診査実施率向上に特に効果があった取組

特に効果があった取組は、受診券・健診の工夫、かかりつけ医からの情報提供事業、健診未受診者個人への受診勧奨です。

【受診券・健診の工夫】

受診券に関しては、当初は封書で特定健康診査の案内に加えて、年間の健診情報を盛り込んだリーフレットを入れていましたが、あまり効果が得られていないことから、平成 25 年度から受診券をハガキにして通知しています。封書よりもハガキによる案内・受診券のほうが被保険者に届いた時にすぐに見て頂くことができると考え、ハガキによる案内・受診券にしました。ハガキによる案

## 特定健康診査実施率向上に特に効果があつた取組

内は大きな効果があると感じています（資料 1：ハガキによる案内・受診券）。

また、健診の工夫として、長い間、昼間の健診は、申込みをとることなく実施してきましたが、平成 22 年度に実施率向上のため、農業従事者の方が、昼間の健診だと、朝、仕事を終えてから着替えて健診に行かなくてはならなかったり、夏季の日中の気温などの環境を考えると早朝健診を導入するのはどうかとの意見が課内よりあり、早朝健診を導入することとしました。早朝健診を導入することと会場を健康管理センターにすることで、受診者がどのくらい集まるか予測ができなかったため、目標人数を設定して、申込み制としました。しかし、住民にとって慣れていなく、申込みが少なかったため、健診案内後に受診勧奨と共に電話で申込みを取っています。

### 【かかりつけ医からの情報提供事業】

特定健康診査が開始される以前の基本健康診査の時代には、治療中者は対象者より外していましたが、平成 20 年度の制度改正によって、対象者が明確化され、治療中者も対象者になったため、治療中者の情報提供があればと考え、被保険者より情報提供をしてもらっていました。しかし、検査項目が足りないなどの問題点が多くありました。平成 24 年度に個別健診がスタートした時に、町内の医療機関に対する説明会を開催した事もあり、情報提供事業の取り組みの相談はしやすい状況にありました。平成 25 年度からは、町内 4 カ所（町立病院含む）の協力を得て、医療機関に受診に来た方にかかりつけ医から声をかけていただき、情報提供事業の同意を得る方法で開始しました。未受診者訪問時にかかりつけ医を確認した上、町から直接医療機関に依頼することで情報提供につなげています。情報提供料は、1 件 1,700 円で依頼し、平成 26 年度の情報提供者数は、103 名でした。

平成 25 年度以降は、毎年 11 月に行われる「医療懇話会」にて引き続き依頼しています。「医療懇話会」は、以前より毎年行われてきた会議で、出席者は、町長、副町長、教育長、教育委員会課長、福祉課長、国保係長、町立病院の院長（健康管理センター長）、事務長、補佐、係長、看護師長、医師、健康管理センター事務長、補佐、係長、町内の医療機関医師、歯科医師です。会議では、次年度に向けて協力をいただきたいことや保健事業等の予定を報告しています。

### < 情報提供事業の実施方法 >

#### 1) 対象者

治療中の 40 歳以上 75 歳未満の都農町国保加入者

#### 2) 進め方

- ・医療機関に情報提供用紙を置いてあります（資料 2）。  
（国保が訪問時に手渡すこともあります。）
- ・当該年度中に特定健康診査を受けていないことを確認し、同意書を本人に記入してもらいます。
- ・当該年度中に、地区健診や個別健診、早朝健診等で特定健診を受けないように伝えます。
- ・受診中の定期検査の結果を記入します。（提供用紙の枠内はもれなく記入します。  
腹囲や尿検査が洩れやすいです。）
- ・当該年度の検査結果を使用します。
- ・全健診が終わったら、電話や訪問情報をもとに情報提供対象者名簿を各医療機関にお渡しする予定です。

#### 3) 請求

医療機関から、センターに請求書（名簿付き）結果が届きます。請求書のみ国保に渡します。結果の管理は、健康管理センターが行います。

## 特定健康診査実施率向上に特に効果があった取組

### 【健診未受診者個人への受診勧奨】

平成 24 年度に、県より未受診者全員に受診勧奨したほうがよいのではないかと助言があり、平成 25 年度より、地区を決めて実施する集団健診（5 月～9 月）の終了後に、未受診者を対象に 4 日間の健診週間を計画しました。国保部門と健康管理センターとで受診勧奨を行っています。健康管理センターでは、前年度の地区健診受診者で、今年度申し込まれていない方に電話で受診勧奨を行います。国保部門は、それ以外の未受診者全員、訪問で受診勧奨を行っています。訪問は嘱託の事務職 2 名で行い、平成 27 年度は 1 年間で 865 人に訪問による受診勧奨を行いました。

この受診勧奨により新規受診者が多くなっています（表 1）。

（表 1）特定健康診査新規受診者数の推移

	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
新規受診者数	195 人	167 人	207 人	264 人

早朝健診は地区指定で計画しています。（別の地区でも受診可）早朝健診受診者の申込者確保のため、すでに終了した地区の未受診者に訪問したり、電話での受診勧奨は随時行っています。

国保部門との重複勧奨を防ぐため、一つの特定健康診査対象者名簿を健康管理センターと国保でパソコン上の共有フォルダーを利用して管理するようにしています。

## 特定健康診査実施率の向上に取り組んでみて

特定健診実施率向上に向けて、いかなる時も「住民にとって満足いく健診であること」を常に大切にして、色々な取組を実施してきました。それらに対する住民の反応から、住民に最も受け入れられる方法を感じる事ができ、ステップアップするさらなる方法を模索することができました。そのことが、事業変更を決断する事を容易にし、新しい方法の導入に結びついていきました。

町立病院とは健診について毎年数回検討して次の年につなげてきました。町内医療機関とも保健医療福祉の連携を実践するため意見交換の場も設けてきました。町内医療機関とのつながりは日頃から話しやすい関係が出来上がってきていたためと思います。

各関係機関との連携をうまくとっていくことは、新規事業の導入がスムーズにいくことにつながります。そして、そこには特定健診実施率を向上させるために、色々な方法を模索しながらまとめていく担当者のエネルギーが重要であると考えています。庁内だけではなく、関係機関を含めた、みんなの思いが同じ方向をむくチームワークにつながり、よいサイクルが出来上がってきていると思います。

## 保健事業の委託状況（特定健康診査以外での委託の有無）

あり	
なし	



## ●早朝案内

郵便はがき  
〒889-1201

都農局  
料金後納  
郵便

都農町大字川北\*住\_\_\_\_\_所\*  
\*「団地」  
(\*行政区名\*)

「氏名」 様  
\*「姓氏名」

**新規事業**  
**特定健診受診者の特典!**

胃がんリスク検診(ABC検診)を実施します。  
自分がどのくらい胃がん等の病気になるリスクがあるか知ることができる検診です。

今すぐ予約してくださいね~!

都農町健康管理センター  
TEL25-1008

## 特定健診のご案内

今年度のあなたの地区の特定健診は、早朝健診として健康管理センターで実施することになりました。  
健康管理センターまで足を運んでいただくことになりますが、年に一度の健診ですので必ず受診するようお願いいたします。

日にち：平成27年9月18日(金)  
場所：健康管理センター  
受付時間：午前7時30分～8時30分

要予約

TEL25-1008

\*申込者には後日、  
『受診券』を送付します。

(注意事項)

※入居ドックの対象者で受診予定の方は、受診の必要はありません。  
※今回都合のつかない場合は、別の日程で必ず受診するように努めましょう。  
詳細は健康管理センターにお問い合せ下さい。

健診の種類	対象者	健診内容	自己負担	備考
特定健診	40～74歳 +国保加入者	身体計測・尿検査・血圧 診察・血液検査	無料	X
大腸がん検診	40歳以上	便潜血検査	500円	O
前立腺がん検診	40歳以上	PSA検査(血液検査)	300円	O
肝炎ウイルス検査	40～74歳	Hbs抗原検査・C型肝炎ウイルス検査 +※すでに検査したことのない方のみ	無料	O
胃がんリスク検診	特定健診受診時	血液検査	1,000円	

## ●早朝受診券

郵便はがき  
〒889-1201

都農局  
料金後納  
郵便

都農町大字川北\*住\_\_\_\_\_所\*  
\*「団地」  
(\*行政区名\*)

「氏名」 様  
\*「姓氏名」

忘れずに持ってきてね~

都農町健康管理センター  
TEL25-1008

(20「被保険者証番号」15)

## 特定健診受診券

先日ご予約されました特定健診を次のとおり実施いたします。

日にち：平成27年10月7日(水)  
場所：健康管理センター

受付時間：午前7時30分～8時30分  
持ってくるもの：受診券(このはがき)または保険証

(注意事項)

※前日の21時以降は水以外の飲食物を摂取しないで下さい。  
※尿検査があります。健診会場で取れない場合は自宅で取って来て下さい。

健診の種類	対象者	健診内容	自己負担	備考
特定健診	40～74歳 +国保加入者	身体計測・尿検査・血圧 診察・血液検査	無料	X
大腸がん検診	40歳以上	便潜血検査	500円	O
前立腺がん検診	40歳以上	PSA検査(血液検査)	300円	O
肝炎ウイルス検査	40～74歳	Hbs抗原検査・C型肝炎ウイルス検査 +※すでに検査したことのない方のみ	無料	O
胃がんリスク検診	特定健診受診時	血液検査	1,000円	

## 特定健康診査情報提供用紙

## 同意書

当医療機関で実施した検査結果を、特定健康診査に準じた結果表として都農町に提出することに同意します。

平成 年 月 日

(住所) 都農町大字川北 番地 (電話)

(氏名) (生年月日) 昭和 年 月 日生 ( 歳)

※医療機関の方へ 太枠内は必ずご記入をお願いします。

(検査日:平成 年 月 日)

項 目		基準値	今回の結果
身体計測	身長		(cm)
	体重		(kg)
	腹 囲	男性 85cm未満 女性 90cm未満	(cm)
	BMI	18.5~24.9	
血圧	収縮期血圧	~129	(mmHg)
	拡張期血圧	~84	(mmHg)
血中脂質検査	中性脂肪	~149	(mg/dl)
	HDLコレステロール	40~	(mg/dl)
	LDLコレステロール	~119	(mg/dl)
肝機能検査	GOT	~30	(U/l)
	GPT	~30	(U/l)
	γ-GTP	~50	(U/l)
血糖検査 (どちらか一方で可)	空腹時血糖	~99	(mg/dl)
	HbA1c(NGSP)	~5.5	(%)
尿検査	糖	(-)	
	蛋白	(-)	
(あれば)追加項目 腎機能等検査	血清クレアチニン	男性 ~1.0 女性 ~0.7	(mg/dl)
	血清尿酸	~7.0	(g/dl)
	GFR (eGFR)	60~	(ml/min/1.73m <sup>2</sup> )
メタボリックシンドローム判定		基準該当 ・ 予備群該当 ・ 非該当	
保健指導レベル		情報提供 ・ 動機付け支援 ・ 積極的支援	
医師の判断	異常なし		要指導 ( )
	要精密 ( )	要治療 ( )	
	治療継続 ( )		
医療機関名・医師名			

治療中の病名

- ・ 高血圧 (内服 有・無)
- ・ 糖尿病 (内服 有・無)
- ・ 脂質異常症 (内服 有・無)
- ・ その他 ( )

喫煙歴

無  
・  
有 (1日 本× 年間)  
・  
以前吸っていた (1日 本× 年間)

※職員使用欄

日 付	場 所

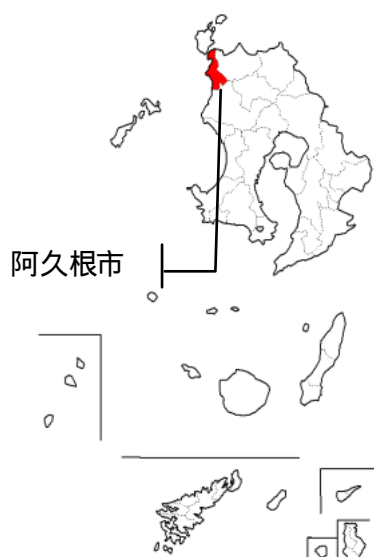
( 3 2 ) 鹿児島県阿久根市 (あくねし)

人口	22,254 人
高齢化率	37.0%
被保険者数	6,336 人
特定健康診査対象者数	4,639 人
平成 23 年度実施率	25.5%
平成 26 年度実施率	36.3%
実施率の伸び	10.8%

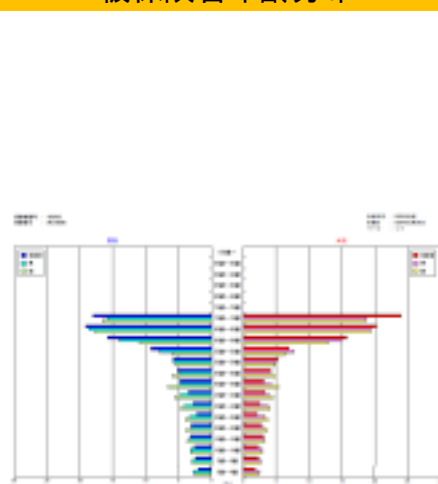
\* 人口・高齢化率は平成 27 年 1 月 1 日現在

\* 被保険者数は平成 26 年度末。

\* 特定健康診査対象者数、実施率は平成 26 年度速報値。



被保険者年齢分布



職員配置

【健康増進課】

国保係

事務職 5 名 (係長含む) が健診時に交代で受付に従事。受診券番号や補助金事務、情報提供事務は係長が行っています。

嘱託職員 1 名が訪問、電話勧奨や健診時に従事

保健予防係

事務職 2 名 (係長含む)

保健師 6 名が健診時に交代で従事。保健師が訪問等対象者名簿を作成し、国保係に協力しています。

地域の特性

阿久根市は、西に東シナ海を望み、東は紫尾山系が迫り、北部地域は緩やかな丘陵地帯で温暖な気候により農業が盛んで、中部地域は中心を流れる高松川、山下川の流域が水田地帯となっています。第一次産業を基幹産業とし、米等の普通作、実えんどう、そらまめ等の園芸や、ボンタン、デコポン等の柑橘果樹を主体とした農産物のほか、肉用牛等の畜産も盛んです。水産業もアジ、サバ等の水揚げがありますが、後継者不足や異常気象等により生産量や水揚げが減少し、地域経済低迷の一因となっていることから、一本釣りによる瀬付アジを「あくねの華アジ」としてブランド化をすすめるなど、他の産地との差別化を図っています。また、長年、市の特産品であるボンタンやタケノコへのイノシシ、シカの食害被害に悩まされてきましたが、平成 25 年に猟友会が中心となり解体処理施設「いにくら (猪鹿倉) 阿久根」を立ち上げ、捕獲したイノシシ、シカを「山の恵み」として活かし、ジビエとして販売し、全国でも先進地となっています。基幹産業である第一次産業の再生が本市の活性化につながることから、本市で生産された産物を地元で加工し、付加価値をつけて販売する「第一次産業の六次産業化」への取組を進めています。

第二次産業は、食料品製造業をはじめ、皮革製品、食肉、金属加工等の企業が中心となっていますが、昨今の景気悪化の影響も大きく、新たな企業誘致や企業立地は進んでいません。

第三次産業は、就業人口が増大していますが、中心市街地は小規模小売店が多く、後継者難等の



## 地域の特性

ため空き店舗が目立つ厳しい状況となっています。

現在は「アクネうまいネ自然だネ」を統一ブランドとし、様々な商談会への参加を促進し、地場産業の振興に取り組んでいるところです。

人口については減少を続け、昭和 30 年の 41,180 人がピークで、現在は 22,000 人ほどになっており、さらに高齢化率も高い状況です。(過疎地域に指定されています。)

国保の状況については、被保険者数は年々減少していますが、1 人当たりの医療費は増加しています。疾病は腎不全、心疾患が多く、医療費増の一因となっています。

国保財政については、一般会計からの法定外繰入が年々増加し、平成 28 年度当初予算時点で 3 億円を突破いたしました。国保税率改正を視野に入れなければなりません、市民所得も低いいため厳しい状況となっています。

## 特定健康診査実施率向上に特に効果があった取組

特に効果があった取組は、かかりつけ医からの情報提供事業、特定健康診査受診料の自己負担額の無料化、特定健康診査とがん検診の同時実施、区長(自治会長)の協力と保健推進員の協力による受診勧奨、特定健康診査の土日実施、健診未受診者への受診勧奨、健康づくりフェアを通じた受診勧奨、インセンティブ付与です。

### 【かかりつけ医からの情報提供事業】

平成 23 年度から、鹿児島県が中心となり全県的にかかりつけ医からの情報提供事業が開始されています。事業開始直後は、医師会の協力が得られにくく、同じ病院でも医師によって協力が得られないこともありました。毎年度、脱漏健診終了後(11 月頃)に、未受診者の中から毎月、病院に行っている被保険者を国保ネットかごしまの生活習慣病データから抽出し、情報提供票の発送を行っています。平成 26 年度は、国保ネットかごしまの生活習慣病データを利用した抽出者 751 件と前年度協力してくださった方 200～300 件に情報提供書類一式を送付しました。

表 1) かかりつけ医からの情報提供数と対象者における割合

	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
情報提供数	137 件	177 件	373 件	394 件
法定報告の対象者数で試算した割合	(対象者の) 2.68%	(対象者の) 3.68%	(対象者の) 7.97%	(対象者の) 8.49%

### 【特定健康診査受診料の自己負担額の無料化】

平成 20 年度は 1,300 円の自己負担がありましたが、実施率向上のため平成 21 年度より無料化しました。

### 【特定健康診査とがん検診の同時実施】

総合健診として「胃がん検診」、「大腸がん検診」、「前立腺がん検診」を特定健康診査と同時実施しています。がん検診の自己負担額は、胃がん、大腸がんは無料、前立腺がん 500 円、子宮頸がん 700 円、乳がんは 40 歳以上が 1,000 円、40 歳代は 1,500 円、20、30 歳代が予約制で 2,000 円となっています。

### 【区長(自治会長)や保健推進員の協力による受診勧奨】

毎年 2 月に翌年度の希望調査票【資料 1 - ~】を、区長(自治会長)の協力により男性 40 歳以上、女性 20 歳以上の対象者のいる全世帯に配っていただいたり、それ以外の方には、直接、郵送しています。その後、申込みをいただいた対象者に対して、区長(自治会長)推薦の保健推進員(227 名、年 3 回程度の研修を実施)に問診票を配ってもらいながら、受診勧奨を行ってもらって

## 特定健康診査実施率向上に特に効果があつた取組

います。

### 【特定健康診査の土日実施】

平成 26 年度は 14 日間、平成 27 年度も 14 日間の期間を設定し、5 会場（地区集会施設等 4 ヶ所 7 日間、市民会館 7 日間）のうち、土日祝日を 7 日間、3 会場で行いました。平成 26 年度も平成 27 年度も同じ日数を設定していましたが、平成 27 年度の受診者数が、平成 26 年度の受診者数に比べ約 50 人ほど減ってしまっているため、平成 28 年度は 17 日間に増やす予定です。個別の健診は実施していません。

### 【健診未受診者個人への受診勧奨】

平成 21 年度から受診率向上対策として、訪問指導嘱託員 1 名（看護師）を雇用し、健診未受診者（前年度の健診希望調査において、当該年度の健診受診を希望していたにもかかわらず受診していない方で、かつ 5 年未受診者の方のレセプトを調べ、医療受診がない方）へ、平成 26 年度は 100 名、平成 27 年度は 89 名に、6 月から 10 月にかけて、電話や訪問による受診勧奨を実施しています。

### 【健康づくりフェアを通した受診勧奨】

集団健診の特定健康診査期間（平成 27 年度は、7 月 16 日～20 日、8 月 29 日～9 月 6 日の 14 日間、平成 28 年度は 8 月 5 日～8 日、9 月 1 日～6 日、9 月 14 日～20 日の 17 日間）の後になってはしましますが、毎年 12 月初旬の 2 日間に、市の産業祭が総合体育館にて開催される中の会議室の一つで、健康づくりフェアを開催しています。健康づくりフェアでは、鹿児島県国民健康保険団体連合会より、脳年齢測定器 2 台、骨密度測定器 1 台、血管年齢測定器 2 台をレンタルし、無料で測定できるようにし、保健師による血圧測定、健康相談、歯科衛生士による歯科相談を実施しています。また、平成 26 年度、平成 27 年度は、川内スポーツクラブ 01 へ委託して、ステージ上で座ってできる「ちょこっと健康体操」をしていただいたり、阿久根市食生活改善推進員協議会による展示、減塩料理レシピの配布、減塩味噌汁の試飲などを行っています。今年度実績としては、脳年齢測定は 230 人、血管年齢測定は 309 人、骨密度測定は 254 人に実施しており、口頭ではありますが特定健康診査の受診勧奨を行い、健康への意識を高め、次年度への特定健康診査へつなげています。

### 【インセンティブの付与】

市の単独予算で、特定健診受診後の結果説明会まで参加された方（滞納者を除く）に、平成 26 年度は 1 人につき一枚 300 円の温泉入浴助成券を 10 枚、平成 27 年度は 5 枚を交付しています。その効果を実施率で試算したところ、H26 で 2.8%（132 人）、H27 現在で 1.7%（86 人）でした。

効果は一定程度ありましたが、結果説明会には 75 歳以上の長寿健診の対象者の方も出席していることから、なぜ自分たちはもらえないかとの声とともに、予算上の観点からも、平成 28 年度からは実施しないこととしています。

（表 2）結果説明会の参加者数と開催日及び回数

	平成 26 年度	平成 27 年度
結果説明会の参加者数	787 人（参加率 61.71%）	743 人（参加率 62.46%）
開催日及び回数	○8 月 25 日、26 日 午前午後 2 回 ○8 月 27 日 午前 ○10 月 27 日～31 日 午前午後 2 回 計 13 回	○8 月 19 日 午前午後 2 回 ○8 月 20 日 午前 ○8 月 21 日 午前午後 2 回 ○10 月 5 日～8 日 午前午後 2 回 ○10 月 9 日 午前 計 14 回



#### 特定健康診査実施率の向上に取り組んでみて

かかりつけ医からの被保険者データ等の情報提供は、通常の特健康診査のように要精検等の結果が出るわけではなく、被保険者にとっては追加検査等で労力をかけてしまう点も考えられます。

本市としては、このような点を考慮し積極的な推進をためらっている現状もあります。対象者の抽出が、次年度当初予算、12月補正予算編成、調整交付金事務に重なり、空いた時間にできる範囲でしか作業ができず、苦慮しているところです。

純粹に健診会場等で受診した方のみを実施率に反映させ、生活習慣病によりかかりつけ医で治療中の方を、法定報告の健診対象者（分母）に含めない制度設計の必要性を感じています。本市のように人員不足により保健事業担当者が配置されていない保険者は厳しい事業となってしまっています。

健診未受診者への受診勧奨においては、嘱託職員による訪問勧奨等を行っていますが、健診会場を訪れる人が飛躍的に増加することはなく苦慮しています。

#### 保健事業の委託状況（特定健康診査以外での委託の有無）

あり	特定保健指導を鹿児島県厚生農業協同組合連合会に委託
なし	

# 健康診査希望調査票について

この調査は、平成 28 年度末（平成 29 年 3 月 31 日）時点で  
女性：20 歳以上 男性：40 歳以上の方を対象に行っています。

来年度（平成 28 年度）に阿久根市で実施する各種健康診査の希望調査です。  
この調査結果に基づいて、各種健診の間診票などを送付いたしますのでご協力を  
よろしくお願いいたします。

## 未回答・変更がある方のみ訂正し、提出してください

※ 変更がなければ、提出する必要はありません。

### 【お知らせ】

今回の希望調査票には、現在の申込状況が記入されていますので未  
回答の方と変更がある方は訂正し、提出してください。

### 【お知らせ】

初めてこの調査票が送られてきた方は、現在の申込状況がすべて「未回  
答」となっております。訂正し、提出してください。



「希望する」の回答があった方のみ間診票などを送付いたします。



健診の日程については、4 月か 5 月の市報に掲載しますのでご確認ください。

**提出期限：平成 28 年 3 月 4 日（金）**

**提出先：区長さんに提出してください。**

その他、市役所健康増進課保健予防係（14 番窓口）  
・三笠支所・大川出張所でも受け付けております。  
電話・FAX で回答される場合は、保健予防係まで  
お願いします。

回答されなかった方に関しては、電話・訪問等で確認させていただく場合があります。

【お問い合わせ先】阿久根市役所 健康増進課保健予防係  
電話 73-1228(直通) FAX 73-0297

B99-  
阿久根市

電話番号( )

## 【平成28年度 阿久根市 健康診査希望調査票】

この調査票は、阿久根市で行う各種健康診査に関する調査票です。

現在の希望状況をご確認のうえ、変更がある場合は訂正し、区長さん(区加入者のみ)、健康増進課保健予防係(14番窓口)、三笠支所、大川出張所まで提出してください。

- ※ 変更があった場合は、対象となる臓(検)診の訂正欄の「希望する」「希望しない」に「○」を記入のうえ、希望されない場合は理由の欄にも「○」をご記入ください。
- ※ 対象外の臓(検)診は受診できませんのでご了承ください。
- ※ 肝炎ウイルス検診は過去、検査を受けたことがある方、現在治療中の方は対象外となります。市の検診以外で検査を受けたことがある方、治療中の方はご連絡ください。
- ※ 各種健康診査の日程については4月から5月の市報をご覧ください。
- ※ 希望した臓(検)診については、臓(検)診日の2週間～4週間前に問診票をお返しします。

【連絡先】 阿久根市役所 健康増進課 保健予防係  
電話73-1228(直通) FAX73-0297

	臓(検)診の種類 臓(検)診対象者	特定・長寿健診 国保加入者(40歳以上)	胃がん検診 40歳以上	大腸がん検診 40歳以上	腹部超音波検診 40歳以上	乳がん検診 30歳以上の女性	子宮頸がん検診 20歳以上の女性	肺がん・結核検診 40歳以上	肝炎ウイルス検診 40歳以上	
	現在の希望状況	希望する	希望する	希望する	希望する			希望する	平成21年度受診	
	訂正 希望しない理由	希望する・希望しない 2.職場・学校で受ける 3.病院で受ける 4.長期入院・入所 5.人間ドックで受ける 6.歩行困難 7.患部を手術 8.長期不在 9.その他	希望する・希望しない 2.職場・学校で受ける 3.病院で受ける 4.長期入院・入所 5.人間ドックで受ける 6.歩行困難 7.患部を手術 8.長期不在 9.その他	希望する・希望しない 2.職場・学校で受ける 3.病院で受ける 4.長期入院・入所 5.人間ドックで受ける 6.歩行困難 7.患部を手術 8.長期不在 9.その他	希望する・希望しない 2.職場・学校で受ける 3.病院で受ける 4.長期入院・入所 5.人間ドックで受ける 6.歩行困難 7.患部を手術 8.長期不在 9.その他	対象外	対象外	希望する・希望しない 2.職場・学校で受ける 3.病院で受ける 4.長期入院・入所 5.人間ドックで受ける 6.歩行困難 7.患部を手術 8.長期不在 9.その他	対象外	
	現在の希望状況	その他	その他	その他	その他	希望する	希望する	希望する	未回答	
	訂正 希望しない理由	希望する・希望しない 2.職場・学校で受ける 3.病院で受ける 4.長期入院・入所 5.人間ドックで受ける 6.歩行困難 7.患部を手術 8.長期不在 9.その他	希望する・希望しない 2.職場・学校で受ける 3.病院で受ける 4.長期入院・入所 5.人間ドックで受ける 6.歩行困難 7.患部を手術 8.長期不在 9.その他	希望する・希望しない 2.職場・学校で受ける 3.病院で受ける 4.長期入院・入所 5.人間ドックで受ける 6.歩行困難 7.患部を手術 8.長期不在 9.その他	希望する・希望しない 2.職場・学校で受ける 3.病院で受ける 4.長期入院・入所 5.人間ドックで受ける 6.歩行困難 7.患部を手術 8.長期不在 9.その他	希望する・希望しない 2.職場・学校で受ける 3.病院で受ける 4.長期入院・入所 5.人間ドックで受ける 6.歩行困難 7.患部を手術 8.長期不在 9.その他	希望する・希望しない 2.職場・学校で受ける 3.病院で受ける 4.長期入院・入所 5.人間ドックで受ける 6.歩行困難 7.患部を手術 8.長期不在 9.その他	希望する・希望しない 2.職場・学校で受ける 3.病院で受ける 4.長期入院・入所 5.人間ドックで受ける 6.歩行困難 7.患部を手術 8.長期不在 9.その他	希望する・希望しない 2.職場・学校で受ける 3.病院で受ける 4.長期入院・入所 5.人間ドックで受ける 6.歩行困難 7.患部を手術 8.長期不在 9.その他	
	現在の希望状況						未回答			
	訂正 希望しない理由	対象外	対象外	対象外	対象外	対象外	希望する・希望しない 2.職場・学校で受ける 3.病院で受ける 4.長期入院・入所 5.人間ドックで受ける 6.歩行困難 7.患部を手術 8.長期不在 9.その他	対象外	対象外	



## 記入例

「現在の希望状況」欄は「未回答」「希望する」「希望しない理由」等が書いてあるのでご確認ください。

未回答の方や訂正がある方は「希望する」「希望しない」のどちらかに「」を記入の上、「希望しない」場合は理由の欄にも「」をご記入ください。

	健康（検）診の種類	特定・長寿健診 国保加入者（40歳以上）	胃がん検診 40歳以上	腸がん検診 40歳以上	乳腺がん検診 40歳以上
	現在の希望状況	希望する	長期入院・入	未回答	希望する
阿久根太郎	訂正	希望する・希望しない	希望する 希望しない	希望する・希望しない	希望する 希望しない
	希望しない理由	2. 職場・学校で受ける 3. 病院で受ける 4. 長期入院・入所 5. 人間ドックで受ける 6. 歩行困難 7. 患部を手術 8. 長期不在 9. その他	2. 職場・学校で受ける 3. 病院で受ける 4. 長期入院・入所 5. 人間ドックで受ける 6. 歩行困難 7. 患部を手術 8. 長期不在 9. その他	2. 職場・学校で受ける 3. 病院で受ける 4. 長期入院・入所 5. 人間ドックで受ける 6. 歩行困難 7. 患部を手術 8. 長期不在 9. その他	2. 職場・学校で受ける 3. 病院で受ける 4. 長期入院・入所 5. 人間ドックで受ける 6. 歩行困難 7. 患部を手術 8. 長期不在 9. その他

## 記入例

「現在の希望状況」欄は「未回答」「希望する」「希望しない理由」等が書いてあるのでご確認ください。

未回答の方や訂正がある方は「希望する」「希望しない」のどちらかに「」を記入の上、「希望しない」場合は理由の欄にも「」をご記入ください。

	健康（検）診の種類	特定・長寿健診 国保加入者（40歳以上）	胃がん検診 40歳以上	腸がん検診 40歳以上	乳腺がん検診 40歳以上
	現在の希望状況	希望する	長期入院・入	未回答	希望する
阿久根太郎	訂正	希望する・希望しない	希望する 希望しない	希望する・希望しない	希望する 希望しない
	希望しない理由	2. 職場・学校で受ける 3. 病院で受ける 4. 長期入院・入所 5. 人間ドックで受ける 6. 歩行困難 7. 患部を手術 8. 長期不在 9. その他	2. 職場・学校で受ける 3. 病院で受ける 4. 長期入院・入所 5. 人間ドックで受ける 6. 歩行困難 7. 患部を手術 8. 長期不在 9. その他	2. 職場・学校で受ける 3. 病院で受ける 4. 長期入院・入所 5. 人間ドックで受ける 6. 歩行困難 7. 患部を手術 8. 長期不在 9. その他	2. 職場・学校で受ける 3. 病院で受ける 4. 長期入院・入所 5. 人間ドックで受ける 6. 歩行困難 7. 患部を手術 8. 長期不在 9. その他

## 記入例

「現在の希望状況」欄は「未回答」「希望する」「希望しない理由」等が書いてあるのでご確認ください。

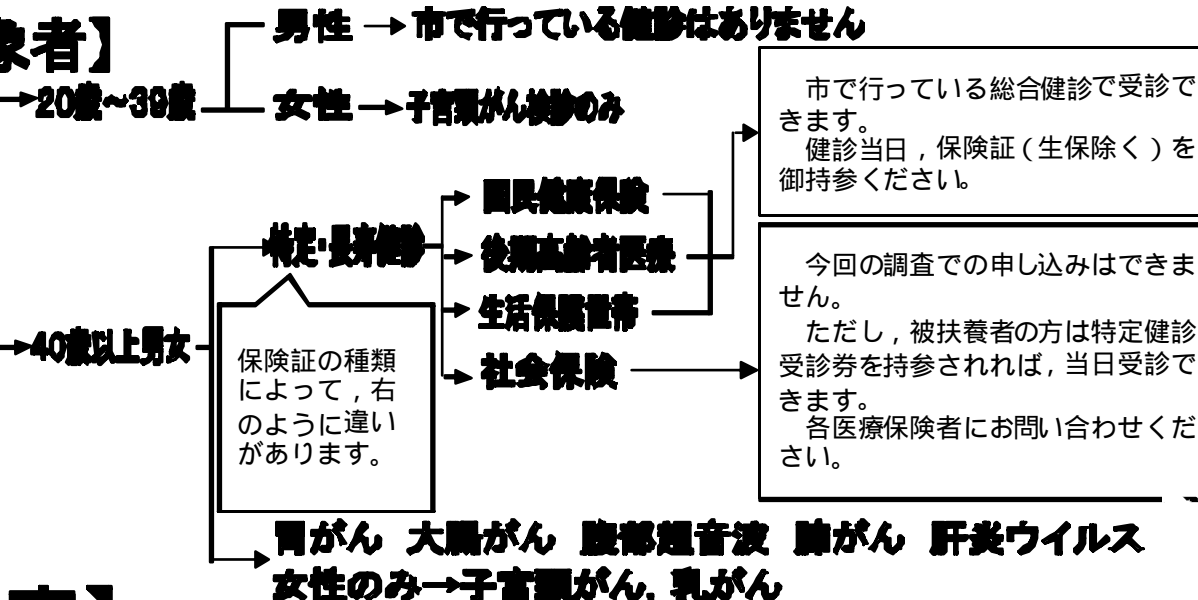
未回答の方や訂正がある方は「希望する」「希望しない」のどちらかに「」を記入の上、「希望しない」場合は理由の欄にも「」をご記入ください。

	健康（検）診の種類	特定・長寿健診 国保加入者（40歳以上）	胃がん検診 40歳以上	腸がん検診 40歳以上	乳腺がん検診 40歳以上
	現在の希望状況	希望する	長期入院・入	未回答	希望する
阿久根太郎	訂正	希望する・希望しない	希望する 希望しない	希望する・希望しない	希望する 希望しない
	希望しない理由	2. 職場・学校で受ける 3. 病院で受ける 4. 長期入院・入所 5. 人間ドックで受ける 6. 歩行困難 7. 患部を手術 8. 長期不在 9. その他	2. 職場・学校で受ける 3. 病院で受ける 4. 長期入院・入所 5. 人間ドックで受ける 6. 歩行困難 7. 患部を手術 8. 長期不在 9. その他	2. 職場・学校で受ける 3. 病院で受ける 4. 長期入院・入所 5. 人間ドックで受ける 6. 歩行困難 7. 患部を手術 8. 長期不在 9. その他	2. 職場・学校で受ける 3. 病院で受ける 4. 長期入院・入所 5. 人間ドックで受ける 6. 歩行困難 7. 患部を手術 8. 長期不在 9. その他

# 市で行っている健（検）診一覧

## 【対象者】

阿久根市に住所のある方



## 【内容】

### 特定・長寿健診

身長・体重の測定  
問診  
血圧  
採血（血の検査）  
尿の検査  
心電図  
腹囲（40歳～74歳の方）  
眼底検査・医師の診察（問診で必要といわれた方）

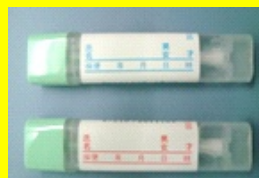
### 胃がん検診

胃透視  
バリウムを飲んで、胃のレントゲン撮影を行います。



### 大腸がん検診

便潜血  
事前に容器を受け取り、2日間の便を取る検査です。  
便の中に血が混じっていないかを調べます。



### 超音波検診

体の外から超音波を当てて、腹部を調べる検査です。  
胆石や慢性肝炎、脂肪肝など様々な病気の早期発見に役立ちます。



### 子宮頸がん検診

子宮の入り口の細胞を取って調べる検査です。



### 乳がん検診

マンモグラフィー + 視触診（40歳以上）  
乳房を板にはさみ、レントゲンにて撮影します。2年に一度受けましょう。  
超音波検査（30歳代）  
体の外から超音波を当て、乳房を調べます。

### 肺がん・結核検診

レントゲン検査  
肺のレントゲン検診です。結核検診と兼ねて行っています。  
検診バスが各地区を巡回します。



市で健（検）診を受けると、こんな良い事があります♪

### ★ 自分の健康について知ることができる

「がん」は日本人の死亡原因の第一位！！とても身近にある病気です。また、早期に見つければ、体への負担も費用も少なく済みます。

### ★ 健診後のアフターケアを受けられる

健診後、異常のあった方へは、教室の案内や保健師の面談を行っています。メタボ予備軍と判定された方は、特に健康について考えるチャンスです！！

### ★ 料金がとても安い

特定・長寿健診（国保・後期高齢医療・生保のみ）は、基本料金5,554円のところが無料！その他、胃がん検診・大腸がん検診が無料で受けられるなどお得です。（料金については変更がある場合があります。）

この他、市では肝炎ウイルス検診、骨粗しょう症検診、前立腺がん検診（当日申し込み）も行っています。

【お問い合わせ先】阿久根市役所 健康増進課 保健予防係

73-1228(直通)

( 3 3 ) 鹿児島県日置市 ( ひおきし )

人口	50,553 人
高齢化率	30.8%
被保険者数	9,397 人
特定健康診査対象者数	8,793 人
平成 23 年度実施率	29.4%
平成 26 年度実施率	69.7%
実施率の伸び	40.3%

\* 人口・高齢化率は平成 27 年 1 月 1 日現在  
 \* 被保険者数は平成 26 年度末。  
 \* 特定健康診査対象者数、実施率は平成 26 年度速報値。



	
被保険者年齢分布	職員配置
	
<b>【保健福祉部健康保険課】</b> 事務職 23 名 保健師 11 名 管理栄養士 1 名	

### 地域の特性

鹿児島県の西部、薩摩半島のほぼ中央に位置し、東に県都鹿児島市に隣接し、西は日本三大砂丘のひとつ吹上浜と東シナ海に面しています。平成 17 年の合併以降人口は減少しており、都市部と山間部での格差がひろがっている状況があります。

### 特定健康診査実施率向上に特に効果があった取組

特に効果があった取組は、住民（自治会長、保健推進員）との協働による受診勧奨、健診未受診者個人への受診勧奨、健診受診料の無料化、かかりつけ医からの受診勧奨、かかりつけ医からの情報提供事業、広報活動です。

【住民との協働（自治会長、保健推進員）による未受診者個人への受診勧奨、受診料の無料化】

平成 20 年以前より出前講座等を積極的に実施しており、自治会との関係性が強く構築できておりました。その関係性もあり、特定健康診査が始まった平成 20 年度から、全体的な住民への呼びかけや未受診者の個別訪問受診勧奨を自治会長（自治会は 289 地区）保健推進員（自治会長の推薦にて選出され、市内に 260 名おり、研修を年 2 回～3 回行っている。）に依頼していました。

しかしながら、実施率の伸びは 30%以内であったため、平成 24 年度から健診受診料を無料化、さらに、平成 24 年度からの 3 年間で『受診率向上プロジェクト』と題して、全市役所職員、自治会長、保健推進員（併せて 805 名）で 2 人 1 組のチームを組み、未受診者受診勧奨戸別訪問（平成 26 年度 2546 件）を実施したり、実施率の低い自治会を選定し、自治会総会に出向いて実施率向上の依頼をしました。報償等の関係は、自治会への報償は市役所全体の事業報償費の中に含まれており、保健推進員への報償は、年間活動費として支払われています。また、26 の地区公民館で健康づくり活動を進めていた関係で、公民館長（市内に 26 の公民館）や支援員（公募して公民館



### 特定健康診査実施率向上に特に効果があつた取組

に 1 人) に実施率向上の対策を健康づくり活動の一部として依頼しました。その結果、実施率は飛躍的に向上いたしました。

その他、臨時事務職員に 3 年間未受診者(1,210 件)への電話による受診勧奨や嘱託看護師 6 名、嘱託管理栄養士 1 名による治療中者への訪問(267 件)による受診勧奨も実施し、319 件の受診につながりました。個人情報については、これらの取組を行う上で、個人情報に配慮し、前年度個別訪問等の際の個別情報を記録し、訪問者や対象者に負担をかけないように配慮しています。

#### 【かかりつけ医からの受診勧奨、かかりつけ医からの情報提供事業】

平成 20 年当初、受診勧奨について、治療中者は健診を受診するべきではないのではとの医師会からの意見があり、平成 21 年度よりその代わりに情報提供を依頼しました。平成 23 年度に高額レセプトの分析を行い、医師会の理事会にて、治療中の方でも経年で見えていくと脳出血や人工透析に移行しているケースや今までのデータを分析したものを見える化し説明をいたしました(資料 1 - ~ )。

医師会の先生方には、治療中者からも重症化している現状を理解していただき、受診勧奨をしていただけるようになり、平成 24 年度からは、担当職員が個別に全受託医療機関を訪問し、受診勧奨依頼を行いました。情報提供事業は、平成 23 年度からは、県全体の取組により県下医療機関での情報提供制度が構築されたため、市外の医療機関からの情報提供も可能となりました。不足する検査については、市が負担し自己負担が発生しないように取組んでいます。

#### 【広報活動】

上記の取組から、元気まつりでの優良自治会の表彰、実施率を自治会ごとに公表、横断幕・のぼり旗・防災無線・広報誌といったものを活用し、実施率向上への広報活動も行っています。

### 特定健康診査実施率の向上に取り組んでみて

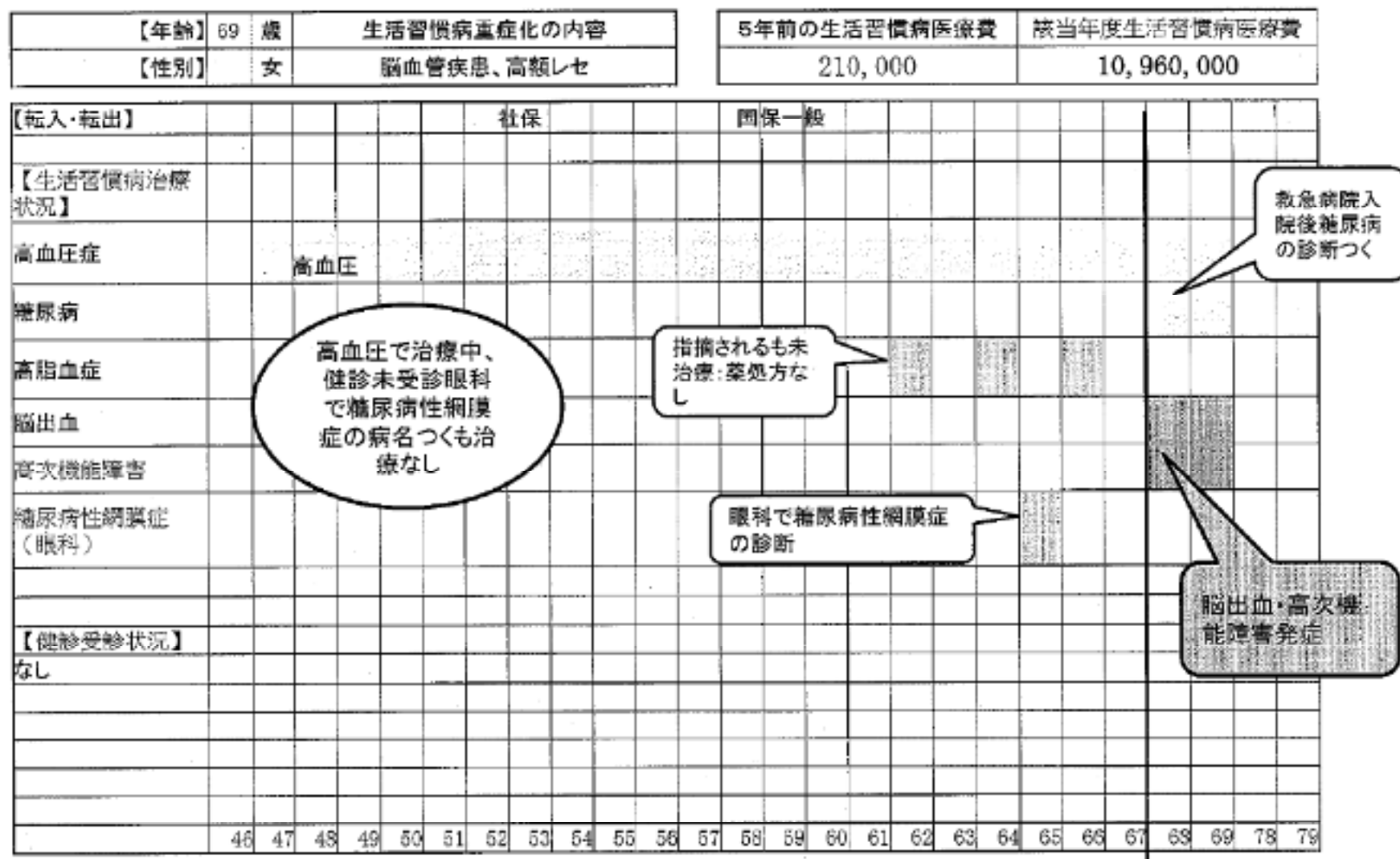
受診勧奨プロジェクトを開始するにあたり、特定健診・実施率について職員や自治会長の理解を得ること、勧奨時のマニュアルやフォロー図・Q & A 作成、未受診者の抽出などのデータの構築に係る準備に労力を投じました。

平成 23 年度より県の取組みで県下の医療機関での情報提供事業が構築され、市外の医療機関からも情報提供事業が開始され、鹿児島市に隣接する当市は鹿児島市の医療機関で治療中の方も多いため、この制度は大変ありがたく感じています。さらに、全県的に特定健診の相互乗り入れ制度ができると実施率向上と共に保健指導につながると考えられ、今後に期待したいと考えています。

### 保健事業の委託状況(特定健康診査以外での委託の有無)

あり	集団健診の特定保健指導(動機づけ支援)を日置市医師会に個別健診の特定保健指導(動機づけ・積極的支援)を鹿児島県民総合保健センターに委託
なし	

● 事例1 医療にはかかっていたけれども発症（脳出血）と同時に糖尿病が発覚したケース







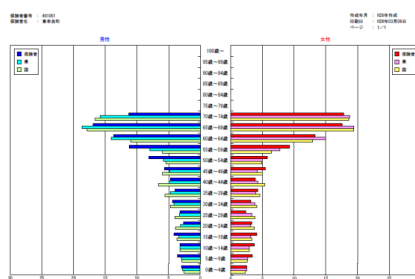
( 3 4 ) 鹿児島県東串良町 ( ひがしくしらちょう )

人口	6,999 人
高齢化率	35.0%
被保険者数	2,382 人
特定健康診査対象者数	1,611 人
平成 23 年度実施率	29.8%
平成 26 年度実施率	47.8%
実施率の伸び	18.0%

\* 人口・高齢化率は平成 27 年 1 月 1 日現在  
 \* 被保険者数は平成 26 年度末。  
 \* 特定健康診査対象者数、実施率は平成 26 年度速報値。



被保険者年齢分布



職員配置

【国保保健衛生係】  
 事務職 5 名  
 保健師 3 名  
 嘱託保健師 1 名  
 パート 4 名

地域の特性

太平洋の黒潮踊る志布志湾の最奥南部に位置する東串良町は、大隅半島のほぼ中央部、肝属郡の東端にあります。温暖な恵まれた気象条件のもと施設園芸をはじめ、広大な土地をいかした畜産と水稻を基幹作物とした営農が展開されています。

特定健康診査実施率向上に特に効果があった取組

特に効果があった取組は、かかりつけ医からの情報提供事業と健診未受診者個人への受診勧奨です。

【かかりつけ医からの情報提供事業】

平成 21 年度に隣町が先駆的に始めており、実施率が 40% を超えていました。実施率の向上のため、平成 22 年度より隣接市町と共に医師会へ協力依頼し事業を開始いたしました。平成 23 年度は、県医師会と国民健康保険団体連合会と町の 3 者契約を締結（民間医療機関 2 ヶ所とは別に 3 者契約を締結）し、事業を継続しています。被保険者への周知方法としては、年度当初に被保険者を対象に健診アンケート調査を実施し、その調査回答で「病院で検査している」と回答されている方に特定健診情報提供事業への協力を依頼しています。平成 26 年度は、対象者 196 名に対し、101 名の情報提供があり、特定健康診査実施率の 6.1% を占めました。

【健診未受診者個人への受診勧奨】

平成 24 年度から、11 月に 1 日間（日曜日）脱漏健診として集団健診を実施した際に、申込者が 30 名程度しか集まらず、8 名の係内職員による電話・訪問での未受診者（1,400 人）の受診勧奨を行ったのがきっかけです。平成 25 年度からは受診勧奨が必要ないほどに申し込みが増え、

### 特定健康診査実施率向上に特に効果があった取組

脱漏健診を 2 日間に増日しました。受診勧奨を効率的に行うため、特定健診対象者の台帳をエクセルで作成し、過去 5 年間の受診歴、集団健診受診時期、今年度の申し込み状況、長期入院・施設入所の有無、介護情報等を入れ、受診勧奨の際に活用しています（資料 1：健診申込書・アンケート）。

また、3 年間未受診の方や節目年齢で未受診者の方には受診勧奨ハガキを通知し、特定健康診査を健康管理に役立ててもらえるよう受診案内をしました（資料 2：受診勧奨ハガキ）。

以上の取組から、平成 26 年度の実施率は平成 23 年度と比較し 18% 向上したと考えます。

### 特定健康診査実施率の向上に取り組んでみて

特定健診担当者だけで受診勧奨に取り組むには、実施率の現状維持が精一杯であり実施率向上には限界を感じていました。そのため、H24 年度からは実施率向上に向け、係内職員 8 名で受診勧奨に取り組むという体制づくりから始め、受診勧奨対象者の台帳作成や、受診勧奨、台帳への結果の入力、次回健診への受診勧奨情報の活用などにも取り組むことも出来ました。しかし、職員が他の業務に支障を来してはならないので、受診勧奨の期間を 2 週間に限定する等対策をとり、業務に支障のない範囲で受診勧奨に協力を頂きました。農業に従事する方の多い本町の場合、対象者が自宅にいる昼食時間や夕方から夜間にかけての電話による受診勧奨が効果的でした。受診勧奨を業者委託せず、まずは係内職員で取り組むことで対象者の反応や健診に対する思い、未受診理由等を直接聞くことができ、次年度の課題整理や対策を検討する際にとても役立ちました。

その一方で、従来から実施している 8 月の集団健診の受診者が、11 月の脱漏健診へと流れている現状もあり、8 月の集団健診の受診勧奨も強化する必要があります。受診勧奨も係内職員だけで実施するのではなく、平成 27 年度途中から新規事業として、「特定健診・特定保健指導推進員」を委嘱し事業開始しており、平成 28 年度からは本格的に特定健診の受診勧奨に取り組んで頂く予定です。

また、特定健診の情報提供事業の現状・課題として、情報提供につながった被保険者は、健診アンケートや受診勧奨で把握された対象者のうちの 51.5% であるため、再度対象者への受診勧奨を 27 年度より「特定健診・特定保健指導推進員」が行っています。より多くの対象者が情報提供事業に協力して頂くことで特定健診の実施率向上にもつなげていきたいと考えています。

また、H25 年度から月 1 回の定例の係内会議を実施しており、特定健診受診者数や実施率、結果等についての進捗状況を報告し、次年度に向けた取組等を検討する場にもなっています。特定健診の実施率を向上させることだけが目標ではなく、特定保健指導や重症化予防事業の取組や、住民の生活習慣を改善していくことが発症予防・重症化予防となり、医療費適正化につながることを係内会議で職員同士確認し、そのことについて今後も住民に情報提供していきたいと考えています。

このような取組の中で、健診受診後の受診者へのフォローの大切さにも改めて感じさせられています。重症化予防事業（集団指導・個別指導）の必要性から、H26 年度からは集団指導として肥満や高血圧・高血糖・脂質異常の重症化予防対象者に対し、栄養教室・栄養相談を実施しています。個別指導としても健診結果報告会で対象者へ個別指導を実施し、欠席者にもできる限り個別指導を実施するようにしています。特定健診受診で終わらせぬよう、個別指導、精密検査受診確認等のフォローを今後も継続していきたいと考えています。

保健事業の委託状況（特定健康診査以外での委託の有無）	
あり	<p>【特定保健指導（動機づけ支援）】</p> <p>特定健診の委託先（鹿児島県厚生農業協同組合連合会、医師会）に、特定保健指導（動機づけ支援）を委託。</p>
なし	<p>【特定保健指導（積極的支援）】</p> <p>鹿児島県民総合保健センターへ、特定保健指導（積極的支援）を委託。会場は鹿屋市の県民健康プラザ 健康増進センター。</p> <p>【重症化予防事業 栄養教室・栄養相談】</p> <p>合同会社ディアピープルへ栄養教室（年３回）と栄養相談（年３回）を委託。</p>



# 健康診査申込書・アンケート

【資料1】

健康診査受診希望の方は、通知をよく読み希望する健(検)診に 印を記入してください。(×印・済のついている健(検)診は年齢・受診済み等で受診できない健(検)診です。)  
年齢は、平成28年3月31日時点(年度末)の年齢です。加入保険は、平成27年4月1日時点で加入している保険です。

厚生連健診と医師会健診の申込を同時に受け付けますので、申込忘れのないようご注意ください。

振興会名【 】 No.1

氏名・生年月日・年齢	受診希望日 どちらかの健診希望日に 印		受診希望項目		40歳以上の方のアンケート 健診を受けない理由を下記から選び、 印をつけてください。
	厚生連健診	医師会健診	希望する健(検)診に 印を記入 (厚)の印は厚生連のみ行う健診です。		
東串良 タロウ 昭和20年4月10日生(70歳)  電話番号( )国	6月18日(木)	8月16日(日)	国保健康診査	胃がん	人間ドックを受診する。
	6月19日(金)	8月17日(月)	長寿健康診査	腹部超音波	職場健診を受診する(職場 )
	6月20日(土)	8月18日(火)	若年健康診査	前立腺がん	生活習慣病を治療中(病院名 )
	6月21日(日)	11月22日(日)		骨粗しょう症(厚)	その他 (現時点で該当するものに )
	いつでも			肝炎ウイルス	(6ヶ月以上の入院・妊産婦・施設入所中)
東串良 ハナコ 昭和20年5月10日生(70歳)  国	6月18日(木)	8月16日(日)	国保健康診査	胃がん	人間ドックを受診する。
	6月19日(金)	8月17日(月)	長寿健康診査	腹部超音波	職場健診を受診する(職場 )
	6月20日(土)	8月18日(火)	若年健康診査	前立腺がん	生活習慣病を治療中(病院名 )
	6月21日(日)	11月22日(日)		骨粗しょう症(厚)	その他 (現時点で該当するものに )
	いつでも			肝炎ウイルス	(6ヶ月以上の入院・妊産婦・施設入所中)
東串良 シロウ 昭和50年6月10日生(40歳)  国	6月18日(木)	8月16日(日)	国保健康診査	胃がん	人間ドックを受診する。
	6月19日(金)	8月17日(月)	長寿健康診査	腹部超音波	職場健診を受診する(職場 )
	6月20日(土)	8月18日(火)	若年健康診査	前立腺がん	生活習慣病を治療中(病院名 )
	6月21日(日)	11月22日(日)		骨粗しょう症(厚)	その他 (現時点で該当するものに )
	いつでも			肝炎ウイルス	(6ヶ月以上の入院・妊産婦・施設入所中)
東串良 ハナコ 昭和55年7月10日生(35歳)  社	6月18日(木)	8月16日(日)	国保健康診査	胃がん	人間ドックを受診する。
	6月19日(金)	8月17日(月)	長寿健康診査	腹部超音波	職場健診を受診する(職場 )
	6月20日(土)	8月18日(火)	若年健康診査	前立腺がん	生活習慣病を治療中(病院名 )
	6月21日(日)	11月22日(日)		骨粗しょう症(厚)	その他 (現時点で該当するものに )
	いつでも			肝炎ウイルス	(6ヶ月以上の入院・妊産婦・施設入所中)
東串良 クサコ 昭和15年8月10日生(75歳)  後	6月18日(木)	8月16日(日)	国保健康診査	胃がん	人間ドックを受診する。
	6月19日(金)	8月17日(月)	長寿健康診査	腹部超音波	職場健診を受診する(職場 )
	6月20日(土)	8月18日(火)	若年健康診査	前立腺がん	生活習慣病を治療中(病院名 )
	6月21日(日)	11月22日(日)		骨粗しょう症(厚)	その他 (現時点で該当するものに )
	いつでも			肝炎ウイルス	(6ヶ月以上の入院・妊産婦・施設入所中)

注意！ プライバシー保護のため、申込内容等を他の人に見られたくない場合、任意の封筒に入れて振興会長さんに渡していただくか、直接福祉課に申し込んでください。

〒 -  
東串良町〇〇〇〇番地



〇〇 〇〇 様

あなたの

健康応援団！東串良町国保！

特定健康診査は下記の日程で受診できます。是非申込ください。

【医師会健診】

8月16日（日曜日） 保健センター 受付時間 7:30～9:30

8月17日（月曜日） 総合センター //

8月18日（火曜日） 農村環境改善センター //

11月22日（日曜日） 保健センター //

【申込先】東串良町役場 福祉課 国保保健衛生係 担当：〇〇

〇〇 - 〇〇〇〇（内線〇〇〇）

【年1回 健診いっど！が 合い言葉】



「家族みんな 健康でいようね」

健康診査を  
受診



健康の確認  
早期発見・治療



健康の維持  
重症化予防  
家族の笑顔

お知らせ

健診日程で都合が悪く、受診できない場合は医療機関  
で個別健診も受診できますので、東串良町役場福祉課  
国保保健衛生係へお問い合わせください。

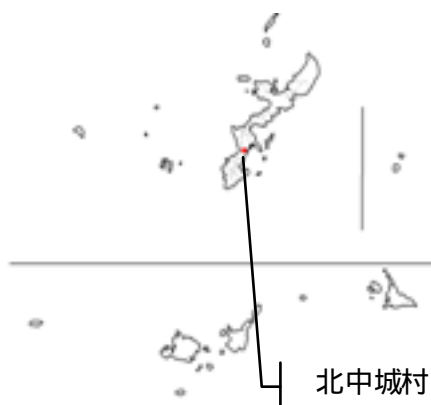
( 3 5 ) 沖縄県北中城村 ( きたなかぐすくそん )

人口	16,932 人
高齢化率	19.5%
被保険者数	5,887 人
特定健康診査対象者数	3,225 人
平成 23 年度実施率	32.8%
平成 26 年度実施率	43.1%
実施率の伸び	10.3%

\* 人口・高齢化率は平成 27 年 1 月 1 日現在

\* 被保険者数は平成 26 年度末。

\* 特定健康診査対象者数、実施率は平成 26 年度速報値。



被保険者年齢分布	職員配置 (H28.3.9 時点)
	<p>【健康保険課】 28 名  ( ) 臨時又は嘱託職員  課長 1 名  事務職 18 名 ( 8 名 )  保健師 3 名 ( 3 名 )  管理栄養士 4 名 ( 4 名 )  看護師 2 名 ( 2 名 )</p> <p>対策係 合計 14 名  係長 1 名  事務職 4 名 ( 1 名 )  保健師 3 名 ( 3 名 )  管理栄養士 4 名 ( 4 名 )  看護師 2 名 ( 2 名 )</p>

## 地域の特性

北中城村は那覇から東北部へ約 16 k m。沖縄本島中部に位置し、面積は 11.54 k m<sup>2</sup>。地勢は、中城湾に面した海岸低地、内陸部に広がる台地、丘陵地に大別されます。

本村の気候は、亜熱帯海洋性気候に属しており、年間平均気温は約 23 度と温暖な条件化にあります。就業人口別では第 3 次産業が 8 割占めており、全国的な傾向と同様に本村も少子高齢化社会に突入していき、そのような中で女性の平均寿命は 89.0 歳 (平成 22 年) で二期連全国 1 位となっています。

これからは、スマートウェルネスの理念のもと、年代や障害の有無を越えて、住民同士が助け合い、すべての村民が元気に暮らせる地域づくりが求められています。

## 特定健康診査実施率向上に特に効果があった取組

特に効果があった取組は、集団健診の実施日数や会場を増やす、特定健康診査の土日実施、特定健康診査とがん検診の同時実施、健診未受診者個人への受診勧奨です。

### 【集団健診の実施日数や会場を増やす】

集団健診の追加健診のきっかけは、実施率の向上のため、委託機関 (医師会) からの受診の途中経過報告を受けることで、双方が追加健診が可能な日時、場所、通知などを調整がつけば追加実施する同意が得られたために、追加実施ができています。

健診回数については、年度当初に基本回数を設定し、受診状況をみながら健診委託機関 (医師会)

### 特定健康診査実施率向上に特に効果があった取組

と追加回数を決定しています。平成 26 年度、平成 27 年度は基本回数 11 回、追加 1 回でした。追加健診の会場は、村立の中央公民館で実施し、その会場は、村の中央に位置しています。

#### 【特定健康診査の土日実施】

土曜日の健診 1 回、日曜日健診 2～3 回実施しています。

(表 1) 休日健診及び追加健診の受診者数

	日 時	受診者数
休日健診	平成 27 年 8 月 16 日(日)	65 人
	平成 27 年 11 月 1 日(日)	57 人
	平成 27 年 12 月 19 日(土)	90 人
追加健診	平成 28 年 3 月 17 日(木)	60 人

#### 【特定健康診査とがん検診の同時実施】

集団健診会場では、同時実施は平成 20 年度から実施しており、受診可能ながん検診は、胃(バリウム)、肺(間接撮影)、大腸(免疫便潜血法)で、骨密度検査は無料で受診できます。

#### 【健診未受診者個人への受診勧奨】

平成 26 年度より、健診年度の健診未受診者(40 歳～70 歳)を、保健事業ネットよりを抽出し、専任者 1 名(臨時職員の看護師)をおき、健康推進員とともに個別訪問、電話勧奨を実施しています。

健康推進員とは、住民の方の中から、健康づくりに興味のある方、村の健康づくりの理念に賛同いただける方を募り、毎月定例会を開き、事業に協力していただいています。

(表 2) 健診未受診者個人への受診勧奨の実績

受診勧奨内容	件数等
専任看護師及び健康推進員による訪問受診勧奨	1879 件
ポスティング【資料 1～2】	3700 枚
広報車による案内	13 回
電話による受診勧奨(電話番号が分かっている方)	20 件

追加健診も実施したため、平成 26 年度実施率は平成 25 年度と比較し、4.6%向上しました。

### 特定健康診査実施率の向上に取り組んでみて

特定健診がスタートして 40%超えを目標にしていました。そのためには住民への周知案内に健診の目的を入れることや、健診の受け方の選択方法や受診券と保険証が一体型になったことなど、毎年分かりやすく伝えるための工夫をしています。また、協力者である健康推進員には、毎年特定健診の目的や受診方法を説明し理解を深めてもらい、地域住民へ受診勧奨できるよう学んでもらっています。

それでも実施率は微増であることから、平成 26 年度に受診勧奨のための看護師を専任者としておき、健康推進員との同行訪問や電話など未受診者への勧奨を行うことができました。受診率向上のためには、予算を確保すること、人材を育てること、周知の工夫が大切だと思います。

沖縄県国民健康保険団体連合会には、平成 19 年より特定健康診査などの計画策定及び実践に結びつくための継続的な支援(医療費、健診結果のデータ分析、保健指導の方法、関連法などの研修会)を受けています。その中で国民皆保険制度を健全に維持するためには、特定健康診査等の取組が大切であることを感じています。

### 保健事業の委託状況(特定健康診査以外での委託の有無)

あり	がん検診、特定保健指導
なし	



## 集団健診のお知らせ



あなたのために  
何度でも送ります。今年  
度もあと、2回です。  
特定健診は健康づくりの  
スタートです。  
まだ受けていない方は是  
非受診しましょう！

### ★集団健診日程★

日程：平成27年 11月1日（日）

平成27年 12月19日（土）

場所：北中城村立中央公民館ホール

受付時間：午前8時30分～午前11時

持参するもの：保険証・受診券・案内ハガキ

受診料：無料

※国保以外の方は自己負担が発生する可能性があります。

※オプション検査については有料となります。

※胃がん検診を希望の方は、前日9時以降は飲食禁止です。

お薬を服用されてる方は、健診3時間前までに少しの水  
で服用してください。

【問い合わせ】村役場 健康保険課 健康対策係

・935-2233（内線267）（268）

健康長寿のまちづくり 特定健診は健康づくりの第一歩！

## 集団健診のご案内

健診をまだ受けていない方にお知らせです！

3月に集団健診を追加しました！



「そういえば、まだ健診を受けていなかったなあ。」なんて方いませんか？

そんなアナタのために、3月に集団健診を追加しました！

これが今年度最後の健診となります。  
受診がまだの方は未来の自分や家族のためにもぜひ受診しましょう♪

### ★日程等について★

日程：**平成28年3月17日（木）**

対象者：20歳以上の村民

場所：北中城村立中央公民館 ホール

受付時間：午前8時30分～午前11時

持参するもの：・保険証

紛失された方は会場にて再発行できます。

・案内ハガキ（北中城村 集団健診等のお知らせ）

・特定健診受診券（40～74歳の方）

・長寿健診受診券（75歳以上の方）

### ★料金等について★

国保・生活保護の方：無料

社 保 の 方：自己負担のある保険者有り

※オプション検査（胃がんリスク検査・前立腺がん検査）については皆様有料となります。

北中城村役場 健康保険課 健康対策係

電話：098-935-2233（内線267・270）